

くずまき 議会だより

12月定例会議

令和8年
1月21日発行
岩手県葛巻町議会

No. 215



輝かしい一年に
～新年の抱負～

2p

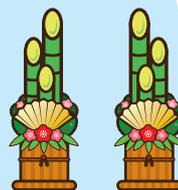
町の課題解決に向けて

～輝くふるさと常任委員会行政視察研修～

7p

クマ対策とその効果は
～4議員が一般質問～

9p



笑顔のつどい 62



表紙

二十歳のつどい
(関連14P)

一般会計補正予算等26議案を可決

◆国民健康保険事業勘定
特別会計（第2号）
1904万円追加し、総額を8億3112万円としました。
主な内容は、保険給付費等交付金返還金（過年度分）1689万円など。

◆一般会計（第3号）
2706万円追加し、総額を74億4867万円としました。
主な内容は、立木の売却収入1987万円など。

補正予算の主な内容

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計（第3号）	2706万円	74億4867万円
国民健康保険事業（第2号）	1904万円	8億3112万円
歳入の主なもの		
■立木売却収入		1987万円
歳出の主なもの		
■企画管理経費	288万円	
■戸籍住民基本台帳管理経費	246万円	
■消防施設整備管理経費	136万円	
■保健体育総務管理経費	145万円	

補正予算

12月定例会議は、12月5日から12日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は7年度補正予算など22件と12日に追加提案された4件の計26件で、全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。
一般質問では4人の議員が登壇し、町政に対して活発な議論が展開されました。

条例改正等

●町立保育所条例の一部改正
乳児等通園支援事業の実施に伴う所要の整備。

●葛巻町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
乳児等通園支援事業の実施に当たり、運営基準等を定めるもの。

●葛巻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正
児童福祉法等の改正に伴う所要の整備。

●葛巻町水道事業給水条例等の一部改正
災害その他非常の場合における特例措置を設けるもの。

●葛巻町上下水道事業の企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正
職員の育児・介護等と仕

指定管理

町有施設の指定管理者の指定について決定しました。指定期間は、いずれも8年4月1日から13年3月31日までの5年間です。詳細は5ページをご覧ください。

指定管理者制度とは

町有施設の管理運営に民間企業等のノウハウやアイデアを活用し、住民サービスの向上やコスト削減を図るための制度

契約変更

事の両立支援のため必要な措置を講じるもの。

●町道葛巻浦子内線道路改良整備（その6）工事
356万円増額し、2億6360万円に変更。
契約相手・株式会社ビルド遠藤

葛巻町の発展のために、今年もがんばります。

新年の抱負

今年も
よろしく
お願いします。



議長
鈴木 満

引き続き議長として、副議長と共に各議員の闊達な議論と円滑な議会運営に努め、職責を全うする所存ですので、今年もよろしくお願いたします。皆様にとって輝かしい一年となりますようお祈り申し上げます。



副議長
山崎 邦廣

昨年は天候や野生動物の影響が大きい年でした。本年は物価指数の右肩上がりも気の抜けない状況です。新たな課題も含めて勇往邁進で対応してまいります。皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



辰柳 敬一

寒さも厳しく冬らしい新年であります。このような年は豊作が期待されます。引き続き町民の皆様のため活動してまいります。町民の皆様にとって多い年となりますようお祈り申し上げます。



高宮 一明

物価高騰等により依然として厳しい状況が続いておりますが、皆様と向き合い、それぞれの地域の課題を解決し、住民の幸せのため、町民や来町者が喜んでもらえるまちづくりのために頑張りま



姉帯 春治

皆様から審判を受けて2年が過ぎ、おかげ様で町が実現を目指す北・北道路の調査が入ります。令和8年は町民の皆様と連携を一つにして取り組み、町をより強くする一年にしていきたいと思



山岸 はる美

任期も2年が過ぎ、折り返し地点になります。残りの任期もより多くの町民の声に耳を傾けられる年にしていきたいと思



柴田 勇雄

今年も午年ですが、60年に一度の「丙午」に当たります。迷信や過去の出来事に左右されず、持ち前の馬力で健康、体力づくりに励み、町づくりに体当たりします。町民の皆様には大きく羽ばたき、飛躍の年になりますようご祈念いたします。



藤岡 徹

公約である障がい者グループホーム設立については、検討委員会が設立され、本格的に動き出しました。引き続き皆様の声を町当局へ届けていきます。さらなる福祉の充実に向けて、全力で取り組んでいきます。



深澤 進

令和8年も農林商工業の振興、そして町のさまざまな課題解決等に向けて活動してまいります。本年が町民の皆様にとりまして最良の年となりますよう、ご祈念いたします。



竹花 結

昨年、町政70周年という節目の年を迎え、改めてこの町を力強く築いてこられた先人の皆様への尊敬と感謝の念を深くいたしました。これまでの歩みに学びながら、令和を生きる大人として、未来志向で取り組んでまいります。

議員の判断 〈議決結果〉



議案等番号	議案と主な内容	議決結果	賛否
7年度：補正予算			
議案第33号	一般会計（第3号） …2706万円増額し、74億4867万円に	可決	全員賛成
議案第34号	国民健康保険事業勘定特別会計（第2号） …1904万円増額し、8億3112万円に	可決	全員賛成
条例改正等			
議案第35号	町立保育所条例の一部改正 …乳児等通園支援事業の実施に伴う所要の整備	可決	全員賛成
議案第36号	葛巻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正 …児童福祉法等の改正に伴う所要の整備	可決	全員賛成
議案第37号	葛巻町水道事業給水条例等の一部改正 …災害その他非常の場合における特例措置を設けるもの	可決	全員賛成
議案第38号	葛巻町上下水道事業の企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 …国の例に準じて、職員の育児・介護等と仕事の両立支援のため必要な措置を講じるもの	可決	全員賛成
議案第39号	葛巻町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 …乳児等通園支援事業の実施に当たり、運営基準等を定めるもの	可決	全員賛成
変更契約			
議案第40号	町道葛巻浦子内線道路改良整備（その6）工事 …変更後の金額：2億6360万円（356万円増額）、契約の相手方：株式会社ビルド遠藤	可決	全員賛成
指定管理者の指定			
議案第41号	公の施設（葛巻町高齢者福祉センター）に係る指定管理者の指定 …社会福祉法人葛巻町社会福祉協議会	可決	全員賛成 除斥：姉帯議員、山岸議員、深澤議員
議案第42号	公の施設（葛巻町地域情報通信基盤施設）に係る指定管理者の指定 …岩手ケーブルテレビジョン株式会社	可決	全員賛成
議案第43号	公の施設（葛巻町コミュニティ防災センター）に係る指定管理者の指定 …葛巻町コミュニティ防災センター運営協議会	可決	全員賛成
議案第44号	公の施設（ふれあい宿舎グリーンテージ）に係る指定管理者の指定 …株式会社グリーンテージくずまき	可決	全員賛成
議案第45号	公の施設（くずまき斎苑）に係る指定管理者の指定 …株式会社JAライフサービス	可決	全員賛成
議案第46号	公の施設（森の館ウッディ）に係る指定管理者の指定 …株式会社岩手くずまきワイン	可決	全員賛成
議案第47号	公の施設（田野森林雇用促進住宅）に係る指定管理者の指定 …葛巻町森林組合	可決	全員賛成
議案第48号	公の施設（江刈酪農ヘルパー住宅）に係る指定管理者の指定 …新岩手農業協同組合	可決	全員賛成
議案第49号	公の施設（葛巻町社会体育館及び総合運動公園）に係る指定管理者の指定 …特定非営利活動法人葛巻町スポーツ協会	可決	全員賛成
議案第50号	公の施設（養護老人ホーム葛葉荘）に係る指定管理者の指定 …社会福祉法人誠心会	可決	全員賛成 除斥：辰柳議員
議案第51号	公の施設（26地区センター）に係る指定管理者の指定 …26自治会等	可決	全員賛成 除斥：山崎副議長、辰柳議員
議案第52号	公の施設（くずまき交流館プラトール、くずまきミルク公園、ミルクハウスくずまき、くずまき高原体験交流センター及び葛巻町森林公園）に係る指定管理者の指定 …一般社団法人葛巻町畜産開発公社	可決	全員賛成 除斥：鈴木議長
議案第53号	公の施設（葛巻町山地酪農研修センター）に係る指定管理者の指定 …一般社団法人葛巻町畜産開発公社	可決	全員賛成 除斥：鈴木議長
議案第54号	公の施設（グリーンパーク袖山ハウス及び馬淵川源流公園）に係る指定管理者の指定 …一般社団法人葛巻町畜産開発公社	可決	全員賛成 除斥：鈴木議長

※議長は採決に加わりません。 ※除斥とは…議案と一定の利害関係にある議員は、その審議に参加できません。

輝くふるさと常任委員会（辰柳敬一委員長）は、付託された議案の審査を12月9日に行いました。主な質疑の内容をお知らせします。

防災用ドローンの性能と運用は

山崎委員 補正予算が計上されている防災用ドローンの性能等詳細は。また、どのような運用を想定しているか。

総務課長 石油貯蔵施設立地対策交付金を約400万円充当し、ドローン2台を整備するもの。速度は時速約75キロメートル、飛行時間は約40分、電波の到達距離は約5キロメートル。倒木が密集して地上からの接近が困難な地域の被害確認や、大雨・土砂災害で被災した地域の被災状況や氾濫河川の確認など様々な災害に対して活用を見込んでいます。



小型のドローン

また、搭載したカメラでライブ映像を確認する等の運用も想定される。

国所有林の売却収入の見直しは

柴田委員 上外川地区国所有林の売却による売却収入について、どのくらいの立木の売り払いがあったか。

農林環境エネルギー課長 上外川国所有林は757ヘクタールあり、そのうち5

02ヘクタールが分収契約を結んでいる。今回、分収林52・71ヘクタール分で合計1986万6000円の売却となっている。

柴田委員 今後どのくらい分収林の売却が予定されているか。

農林環境エネルギー課長 7年度時点で、220ヘクタールの実績となっており、17年度までに282ヘクタールが伐採予定となっている。

姉帯委員 これまでの分収林の売却実績は。
農林環境エネルギー課長 これまで約1億9000万円の売却実績となっている。

姉帯委員 分収林伐採後の国との関わりは。
農林環境エネルギー課長 伐採後の植林等は森林管理署（国）が行っており、町は直接的な関わりはない。



上外川国所有林

乳児等通園支援事業の利用者負担は

柴田委員 乳児等通園支援事業について、どのくらいの利用料を予定しているのか。

こども教育課長 国では利用料を1時間当たり300円（上限時間10時間）と規定しているが一部減免等ができるものとなっている。
柴田委員 現在、保育料は無料となっているが、利用料無償化の見直しは。

こども教育課長 8年4月から子育てに関する支援については大きく内容が変更される。乳児等通園支援事業は全ての人の医療保険料に上乗せされる子育て支援金で運営されることになるため、受益者負担の原則等も踏まえて検討していく。

柴田委員 町内の0歳6か月から3歳未満の乳幼児の中で、どのくらい対象者がいるのか。
こども教育課長 対象年齢のうち、保育所を利用していない19人が該当となる。

柴田委員 町内4保育所で「余裕活用型」での実施予定との説明であるが、施設設備改修や職員の増員が無く制度の実施が可能なのか。
こども教育課長 設備等について4保育園いずれも基準を満たしている。

行政視察研修

輝くふるさと常任委員会



谷川俊博宇多津町長（前列中央）と記念写真

小さな町が
香川県宇多津町
 日本一のまちづくりに挑戦
 香川県宇多津町は、面積は8・3平方キロメートルと香川県の中で一番小さい町ですが、人口は約1万8600人と人口密度・増加率は県内一です。
 瀬戸大橋の玄関口に位置し、海と街が調和する温暖なまちで、歴史と文化が息づき、活気にあふれています。

香川県宇多津町

輝くふるさと常任委員会(辰柳敬一委員長)は、今後のまちづくりと議会の活性化を視野に、10月29日から31日、鈴木重男町長と共に、香川県宇多津町と岡山県倉敷市を訪れ、先進地事例等の取り組みを研修しました。

子育てしやすいまちづくりと移住定住支援

宇多津町では、多世代交流の場としての機能を持つ子育て支援拠点「南部すくすくスクエア」の整備や手厚いサポートなど、子育てしやすいまちづくりに取り組んでおり、移住定住で大きな成果を上げています。また、DX推進の取り組みとして、行政手続きのオンライン化、AI等のデジタル技術を活用した行政運営の効率化等に取り組んでいます。
 訪問時は瀬戸内国際芸術祭が開催されており、「塩と古街」をテーマとした、かつて製塩業で栄えた歴史を感じさせるアート作品が展示されていました。



瀬戸内国際芸術祭の様子



挨拶する鈴木議長



倉敷市美観地区の様子

岡山県倉敷市

歴史的景観と観光振興モデルのまち
 倉敷市中心部に位置する美観地区を視察。
 江戸時代から残る白壁の蔵屋敷や柳並木が続く歴史的な町並みが保存されており、当時の面影を今に伝えています。
 文化財の保存と景観保全に力を入れ、「町並み保全モデル地区」として歴史的景観の保全と観光振興が両立した全国的な成功事例となっています。

議会では、議員報酬を積立てて、行政視察や政務調査の費用の一部に充てています。

議員の判断

〈議決結果（追加提案）〉

12月定例会（追加提案）			
議案等番号	議案と主な内容	議決結果	賛否
議案第55号	一般会計（第4号）…職員給与等費の補正（予算総額の増減なし）	可決	全員賛成
議案第56号	国民健康保険事業勘定特別会計（第3号）…285万円を増額して8億3396万円に	可決	全員賛成
議案第57号	水道事業会計（第1号）…収益的収入を23万円増額し、1億7661万円に。収益的支出を197万円増額し、2億406万円に	可決	全員賛成
議案第58号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例…国の人事院勧告に基づく一般職の職員の給与等、議会議員及び常勤特別職の手当の額等の改定	可決	全員賛成

※議長は採決に加わりません。

追加提案

12月12日、12月定例会において追加提案が行われました。
 補正予算3件、条例改正1件が提案され、原案のとおり決定しました。
 国の人事院勧告に基づく、一般職の職員等の給与及び期末勤勉手当等に係る条例改正及び、各会計における給与費等の改正が主な内容です。

くずまきテレビ録画放送の予定

月日	時間	内容
2月6日（金）	9時～	議案説明、一般質問
	17時～	議案審査、審議結果
2月7日（土）	9時～	議案審査、審議結果
	17時～	議案説明、一般質問
2月8日（日）	9時～	議案説明、一般質問
	17時～	議案審査、審議結果

一部事務組合議会報告

- 盛岡地区広域消防組合議会
 10月定例会
 出席者 辰柳敬一議員
 期日 10月20日（月）
 場所 盛岡地区広域消防組合
 議案 7年度補正予算1件
 6年度決算1件
 条例改正等4件
 議決結果 全議案可決
- 盛岡広域環境組合議会
 10月定例会
 出席者 山崎邦廣議員
 高宮一明議員
 期日 10月28日（火）
 場所 盛岡市勤労福祉会館
 議案 6年度決算1件
 専決処分承認等4件
 議決結果 全議案可決
- 盛岡北部行政事務組合議会
 第2回定例会
 出席者 藤岡徹議員
 深澤進議員
 竹花結議員
 期日 10月27日（月）
 場所 八幡平市役所
 議案 7年度補正予算2件
 6年度決算2件
 条例改正等2件
 議決結果 全議案可決
- 岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例会
 出席者 姉帯春治議員
 期日 11月27日（木）
 場所 岩手県自治会館
 議案 7年度補正予算2件
 6年度決算2件
 条例改正等3件
 議決結果 全議案可決

Next page

一般質問

今ここが聞きたい

12月8日、4議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。

議員の質問できる時間は、1時間以内です。

議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

10ページ 姉帯 春治 議員

- アカマツの松くい虫について

11ページ 竹花 結 議員

- クマによる人身被害と安全対策について

12ページ 柴田 勇雄 議員

- 令和8年度当初予算に係る対応等について
- 北岩手・北三陸横断広域道路整備に係る進捗状況等について

13ページ 山岸 はる美 議員

- 葛巻病院におけるコロナ・インフルエンザの予防接種について



クアオルト健康ウォーキングと囲碁ボールを学ぶ

9月19日に3町の議会議員が一堂に会し、相互の研修と情報交換を行うことを目的とした研修会が、岩手町のプラザあいで開催されました。

研修は「クアオルト健康ウォーキングについて」と題し、岩手町企画商工課の熊谷洋造課長から講演がありました。

健康づくりによる医療費の抑制及び健康寿命の延伸のほか、長期滞在型の観光客の誘致が期待されるところの内容でした。

3町議会議員協議会研修会 (岩手町・一戸町・葛巻町)

講演会後、森のアリーナに移動し、岩手町体育協会の職員を講師に、「囲碁ボール」の体験が行われました。

五目並べとゲートボールを組み合わせたニュースポーツで、子どもから高齢者まで、年齢・性別・体力を問わず、誰でも楽しめるよう考案されており、戦略性やコミュニケーションが促進される点も魅力です。

議員らは真剣に参加しながらも、和やかな雰囲気での体験となりました。



「囲碁ボール」を体験する3町の議員



老朽化した水道管を順次更新
(馬淵川地区水道管布設工事・岩瀬張地区)



健全度判定により早期の修繕工事を実施
(野中向橋長寿命化修繕工事・野中地区)

町内所管事務調査 町内工事の事業実施状況等を確認

馬淵川地区 水道管布設工事

老朽化が進んでいる北部地区を中心とした「馬淵川配水地域」の水道施設更新事業については、7年度は前里橋から坂待屋までの約1445メートルの区間で工事を実施する計画となっています。来年度以降も順次工事を進め、12年度の事業完了を目指しています。

工事資材の高騰や人口減少によりランニングコストが増加していますが、水道は住民生活に欠かせないインフラ設備であることから、引き続き適切な維持管理に努められるよう要望しました。

野中向橋 長寿命化修繕工事

野中向橋は、4年度の法定点検時に経年劣化と腐食等により、早期措置段階の健全度判定「Ⅲ」と判定されたため、今年度から長寿命化修繕工事を実施しています。

今回の工事では、上流側の地覆コンクリートの打替、防護柵の設置替え工事が実施されています。

農作業に影響が無いよう関係者との調整が十分に図られており、また、防護柵をガードレールにする等、限られた予算の中で最大限の効果を出すことを考えながら事業が進められていることを確認しました。

輝くふるさと常任委員会(辰柳敬一委員長)は、10月2日に、6年度に完了した事業と今年度実施されている町内施設の工事進捗状況等を視察しました。

戸籍システム等 改修事業

戸籍法の改正による氏名のフリガナ公証化を行うシステム改修や、マイナンバーカードを使用し住民票や印鑑証明書をコンビニで交付するためのシステム導入業務について説明を受けました。

コンビニ交付等により町民の利便性が向上しており、他の手続きについても更なるデジタル化が進むことが期待されます。



戸籍システム等改修事業の確認



たけはな ゆい 議員 竹花 結

問 クマ対策への対応は

答 更なる安全対策を検討

町内のクマ出没状況と被害件数

	出没件数	被害件数
5年度	25	56
6年度	16	35
7年度	51	86

※7年度は1月8日時点での件数

町でも農地、町道沿いなど、生活圏に隣接した場所での目撃情報が多く寄せられており、四日市地区、新町地区、田代地区など、町中心部における出没や目撃情報が例年より多い状況となっている。

議員 生活圏での出没事例の有無は。

クマの出没状況は



クマによるラップサイレージの被害

対策の内容と効果

議員 実施しているクマ対策の内容と効果は。

町長 広報6月号に特集記事を掲載したほか、日常生活におけるクマに対する注意点を記載したチラシを、10月と11月の2回全戸配布し注意喚起を図ってきた。

藪の刈払い整備はクマを人里へ近づかせないための環境整備として必要であるが、場所の選定、土地所有者との調整など実施に向けた課題の整理が必要であるため、環境整備についても検討を進めていきたい。



町内に出没したクマ

高齢者の生活圏においては、地域包括支援センターや民生委員の皆さん等と情報共有を図り、訪問活動時に呼びかけを行うなど相互の見守りによる注意喚起を強化していきたい。

今後の安全対策強化

議員 通学路や高齢者の生活圏における見守り体制の強化は。

町長 通学路付近でクマの出没情報があった際には、速やかに教育委員会と情報共有し児童生徒の安全確保に努めているほか、警察とも連携し登下校時の見回り巡回を強化している。

議員 猟友会や警察との連携強化、緊急銃猟体制の整備は。
町長 クマ対策の専門家である町猟友会と治安維持を担う警察との連携は不可欠であり、緊急時の対応手順はもとより、定期的な情報交換、クマ出没情報の共有、対策区域の確認など平時における準備を万全にしていきたい。
緊急銃猟は9月1日から法律の改正により、人の生活圏に危険鳥獣が侵入する恐れがある場合など、一定の条件のもと、市町村長の判断で銃猟による緊急捕獲が可能となった。
制度改正以降、緊急銃猟に該当する事案は無いが、いつ発生しても即時に対応できるように、マニュアルの整備や緊急銃猟のための盾やヘルメット等の備品の整備を進める予定である。



あねたい はるじ 議員 姉帯 春治

問 松くい虫の被害と対策は

答 関係機関と連携して対応

町内の被害状況は

議員 アカマツの松くい虫被害の状況は。

町長 7月に情報提供があり、同日県へ報告した。9月に松くい虫被害と確認され、現在明確に感染が確認されているのはこの冬部地区の1本のみである。

その後、くずまきテレビ等で情報提供を呼び掛けたところ、他地区で被害の疑いのある木があると報告を受けている。現在、県に調査を依頼しており、調査結果は年明けに出る予定である。

※松くい虫被害とは

…正式名称は「マツ材線虫病」であり、「マツノザイセンチュウ」という体長約1ミリメートルの線虫によって松が枯れる伝染病。

マツノザイセンチュウが寄生したマツノマダラカミキリが松の枝の皮を食べた際、その傷口から線虫が進入して松の組織が破壊され、松が水を吸えなくなるにより、枯れてしまう。線虫自体は木から木へ移動することはできないが、線虫に寄生されたマツノマダラカミキリが飛翔分散して周囲の松に線虫を運ぶことで感染し、被害が拡大していく仕組みとなっている。

現在調査中である被害が疑われるアカマツの結果を待ち、被害が確定したのち、駆除作業を実施したい。

議員 被害木はいつ伐採する予定か。

町長 松くい虫の被害木は、マツノマダラカミキリの活動が収まる概ね10月以降から、羽化脱出する6月までの間に被害木を駆除するよう県から指導されている。

また、駆除にあたっては、岩手県松くい虫等防除技術専門員のいる業者に委託して行うこととされている。



松くい虫被害の疑いがある木

議員 今後の松くい虫対策は。

町長 松くい虫の防除は、当町のみで対策を講じても近隣市町村での感染が収まらなければ被害が再発生する恐れがあるため、県や近隣市町村、関係団体等と連携を密にし、発生抑制、早期発見、早期駆除に取り組み、広域的な感染防止対策を検討していく。

併せて、松くい虫被害は雪害木や風倒木など、弱ったマツが感染しやすいと言われているため、定期的な山林巡視を行いながら、適期、適正な除

町民等への情報提供

議員 町民や森林所有者への情報提供は。

町長 町では松くい虫発生時の情報提供を受けくずまきテレビ等で被害発生のお知らせと感染が疑わしい木について情報提供をお願いする呼びかけを行った。

今後も予防対策など周知しながら被害拡大防止に努める。





やまぎし み 山岸はる美 議員

問 ワクチン接種の対応は

答 火曜日以外も対応

予防接種の実施状況

議員 毎週火曜日のコロナ・インフルエンザワクチン接種の混雑時における今後の病院の対応は。

町長 今年度のインフルエンザの流行などの状況を踏まえ、病院内と関係課との協議により、原則月曜日から金曜日の午後4時までの受付で予防接種、診療の対応をしている。

また、10月7日から12月23日までの毎週火曜日は、通常午後4時までの受付を、予防接種に限り午後6時まで時間を延長して対応している。

周知については、くずまきテレビ、ライブビデオンなどで広く周知している。

一方で、この周知内容を毎週火曜日しか予防接

種を受けることが出来ないと誤ったイメージで受け止められている方が中にはおり、毎週火曜日の夕方に予防接種の希望者が集中し、混雑しているとの報告も受けている。

改めて、葛巻病院での予防接種については、火曜日を除く診療日に午後4時までの受付で予約が無くても予防接種を受けることができ、12月23日までは、毎週火曜日に限り予防接種は午後6時まで受付を延長し対応している。

救急搬送や救急患者などによる対応でお待ちいただく場合もあるが、町民の皆さんの都合の良い日時に来院されて、混雑を避けた予防接種を受けていただきたい。

町の予防接種助成

* 1月31日までの接種が対象

◆対象者

- ①高齢者など
 - ・65歳以上の方
 - ・60歳から64歳で身障手帳1級の方
- ②子ども、その保護者など
 - ・0歳から高校3年生まで
 - ・1歳未満の子どもの保護者

◆助成額

- ・インフルエンザ 3,000円
(2回接種の子どもは5,500円)
- ・新型コロナウイルス 13,500円
(2回接種の子どもは26,500円)

※子ども、その保護者には、くずまき商品券で助成



ワクチン予防接種



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

問 新年度一般会計予算規模は

答 現時点で70億円規模に

諸物価上昇に伴う官公需に価格転嫁

議員 8年度一般会計当初予算規模と主な新規事業の見通しは。

町長 予算編成方針の中での試算では、約70億円程度を見込んでいます。7年度対比で2億円の増加となるが、人件費、公債費の増に加え物価上昇に伴い官公需に適切な価格転嫁が必要となる。

自主財源比率向上策

議員 当町の自主財源比率は25割、県平均を大きく下回っている。その向上対応策は。

町長 地方自治の根幹をなす自主財源は税金であり、その確保が最も重要と認識している。

ふるさと納税制度の拡充による寄付金の確保、効率的な運用による町有財産の財産収入など多面

的な対策を講じながら自主財源の確保を図る。

主要4基金の活用策

議員 6年度末基金残高は、60億6000万円となっており、有効活用策と今後の見通しは。

町長 財政調整基金は社会情勢の変化や自然災害など不測の事態に備える財源として、標準財政規模の2割を、町債減債基金は起債残高の減少と将来負担軽減策の繰り上げ償還の財源として、地方債借入残高の10割を目安に積み立てている。

地域づくり振興基金は人口減少対策や地方創生事業等の財源として、基金を取り崩して活用するとともに剰余金を積み立てている。

公共施設等整備基金は病院建設事業等の大規模事業の財源のほか庁舎等建設事業で有利な充当財

源がない事業の財源として活用している。

これまでは、大規模事業に係る地方債の償還財源として蓄えてきたが、既に大型事業の元利償還が始まっており、今後は取り崩して活用していくことから、基金は年々減少見込みとなる。

北・北道路の進捗状況

議員 北岩手・北三陸横断広域道路(北・北道路)整備に係る進捗状況と今後の見通しは。

町長 平成30年に期成同盟会設立以降、総会・決起集会開催のほか、国・県を始め国会議員、県議会議員等に要望活動を展開している。

3年6月に県が策定した新広域道路交通ビジョンと新広域道路交通計画で、北・北道路が構想路線に位置づけられ、4年度から調査業務に着手。

6年度には県との意見交換で本路線整備の優先区間として「小屋瀬く茶屋場」間が設定された。今年9月の意見交換で優先区間のうち、渋谷地から九蔵坂を結ぶ「仮称・小屋瀬道路」の予備設計に入るとの説明があり、翌月設計業務の委託契約が完了している。

今後の整備見通しは優先区間の一部予備設計業務発注済み等から今後の本格事業化に向け大きな期待を寄せている。



期成同盟会総会・決起集会



くずまきの笑顔

二十歳のつどい



1月12日、二十歳のつどいがくずま～るのまき×まきホールで開催されました。今年の対象者52名のうち33名が出席し、晴れやかな装いで人生の節目を祝いました。新たに成人を迎えられた皆さんが、それぞれの夢や目標に向かって歩いていくことを応援しています。

「くずまき議会だより」に対するご意見・感想をお待ちしております

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

10月 88,000円 (紫波町町制施行70周年記念式典ほか)

11月 49,000円 (県選出国会議員との懇談会ほか)

12月 43,000円 (くずまきワイン新酒まつりパーティーほか)

次の定例会議は**3月6日(金)**です。

竹花	柴田	高宮	委員	藤岡	副委員長	山岸	委員長	広報常任委員会
結	雄	一		徹		はる美		

編集後記

新年おめでとうございます。

元旦は静かに雪が舞い、穏やかな幕開けとなりました。町民皆様にはご家族お揃いで良い正月を迎えられたと思います。

今月号は12月定例議会を中心に編集しましたが、今年は町民皆様の活動や声をより多く紙面に登場するよう努力します。

引き続き議会だよりを愛読くださるようよろしくお願いいたします。

広報常任委員会 柴田 勇雄



森林認証した紙を使用しております。

